



Maehara International Understanding

M^{エム} I^{アイ} U^{ユー}

前原高校国際理解しんぶん 12/7

第 6 号 発行:国際理解教育委員会



トビタテ前高生!

な・ん・と! パリオリンピック強化選手が前高にいるー!
次は韓国へ!! ~ブレイキン世界選手権~



2年4組 比嘉美空さん

世界選手権で韓国にいきました。世界選手権では、Bboy、Bgirl 合わせて400人くらいの方が色々な国から韓国に集まっていた。年齢制限がない世界大会は初めてで、レベルが高くてとてもビックリしました!! 予選は120名中12位通過だったけど、ベスト64で中国のRoyelちゃんに負けました。勝てるかなと思ったけど負けたのでとても悔しかったです。もっと練習頑張らないといけないなと思いました。日本のBgirlの先輩方はとても強くて1位と3位をとっていました。そして1番うれしかったことは6月の世界大会で友達になったルーマニアのカラちゃんに会えたことです。毎日連絡とかしていたので、会ったときは飛びはねるくらいうれしか



12位!

Rank	Name	Country	Score
1	Chen	CHN	301
2	Ng	USA	298
3	Ali	USA	293
4	Kim	USA	292
5	Ng	USA	291
6	Ng	USA	291
7	Yuki	USA	289
8	Uma	USA	288
9	Carla	USA	288
10	Carla	USA	288
11	Carla	USA	288
12	Carla	USA	288

ったです。また、世界選手権でいろんな国の人とコミュニケーションをとることができ、ブレイクダンスをやってきて良かったと思いました。韓国の町はチラシなどがたくさん落ちていて、ちょっと汚れたところもありましたが、コンビニが多くて日本語が話せる人もいたので過ごしやすかったです。食べ物は辛かったけどおいしかったです!

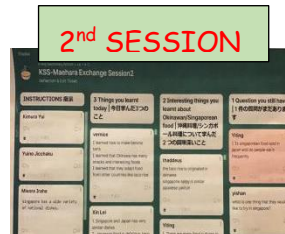
ハワイ留学から帰国語、今度はだれも知り合いない外国に行こうとお金を貯め、ニュージーランドのワーキングホリデーを取得し、一年間の海外生活の計画をしました。計画といっても、往復の飛行機代、一年間の保険代と現金50万円をもって、メールで最初のファームステイ先が決まり次第すぐに飛びました。初めの1か月は北島のオークランドで果物栽培の手伝いや家畜用の牧草をトラクターで刈り取ったりしました。その後フリーマーケットで40万円の中古車のバンを買い、所持金を殆ど使ったのでニュージーランドを一周しながらパブリカ工場やリンゴ収穫、インド料理屋などで生活費を稼ぎながら定住せずに車で生活をし、危ない場面も多々ありました。ニュージーランド生活後半はトラッキングをしたり、氷河を見に行ったり大自然を体験しました。スキー場に向かう途中にスリップ事故を起こし車の修理に2か月もかかり、修理工場や保険会社とのやりとりにはとても苦労しました。私が海外生活を通して学んだことは他国の文化や言語を知ることがもちろんですが、一番は自分身の殻を破って一人で挑戦することです。誰にも頼れない環境を自ら作り、困難を乗り越えることで自分自身の人間力の成長スピードがとても早いと実感しました。皆さんもやらずに後悔するより、「失敗を恐れずにチャレンジ」して自分の可能性を広げてください!



「殻を破って世界にチャレンジ!」後編!

体育科 廣山祐樹先生

シンガポールやトルコとオンライン交流



11月10日、イングリッシュキャンプの取り組みのひとつとして、1年2組のシンガポール・クランジ中等学校との交流(全3回中の2回目)が行われました。互いの国の料理や祭りについて紹介し合い、英語で異文化交流をしました。「もっと下調べをして会話ができるようにしたい。」「英語力をあげてもっと話せるようになりたい!」など次回に向けて前向きな感想がたくさんでした。また、3年345組のコミュ英Ⅲ合同クラスでは、トルコの生徒と交流が行われました。画面にトルコの生徒が映った瞬間「わっ!」と歓声上がり、民族衣装を着た生徒にも感動! 高校生らしい会話が交わされました。

ワクワク交流

